

今後の取組方針

第 1 5 回 四国の港湾における地震・津波対策検討会議

令和 5 年 2 月 1 日

各種計画について

○南海トラフ地震に対応した四国の広域的な海上輸送の継続計画(広域BCP)

⇒ 時勢の変化等を考慮し、PDCAを適宜実施。必要に応じ、改正を行う。

○緊急確保航路等航路啓開計画

⇒ 時勢の変化等を考慮し、PDCAを適宜実施。必要に応じ、改正を行う。

特に「緊急確保航路等航路啓開計画の実効性向上に向けた行動計画」の検討結果の反映

○「航路啓開に関する手順」、「航路啓開の手引き;5編」、 「航路啓開に関するアクションカード」、「管理代行マニュアル」

⇒ 今後の訓練や各会議での意見を踏まえ、必要に応じて見直しを行う。

⇒ 「航路啓開に関する手順」、「航路啓開の手引き;5編」について実務担当者への説明会を実施予定

今後の取組方針(2/3)

○「緊急確保航路等航路啓開計画の実効性向上に向けた行動計画」(行動計画)

- ⇒ 中期項目の検討・仕上げ
- ⇒ 行動計画の達成度を評価
- ⇒ 次期行動計画を検討・抽出

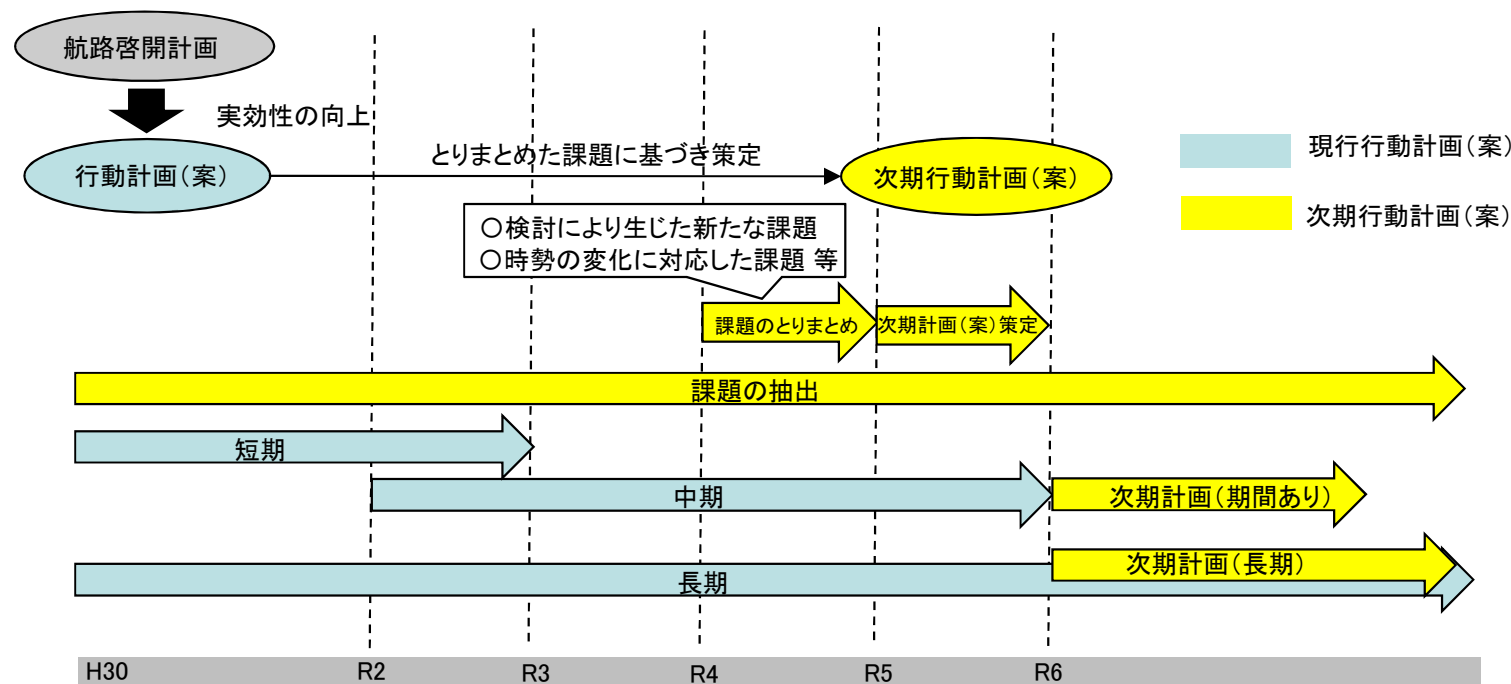


図 次期行動計画(案)検討イメージ

会議について

○四国の港湾における地震・津波対策検討会議

⇒港湾の地震・津波対策に係る検討の総合的な基本方針を策定するため、引き続き開催。

○四国広域緊急時海上輸送等検討ワーキンググループ

⇒広域海上BCPにおける緊急海上輸送の確保策等に必要な対策を検討するため、引き続き開催。

⇒令和5年度は、現行行動計画の中期検討の仕上げ、新規行動計画の抽出を予定

訓練について

○航路啓開机上訓練

⇒ 令和4年度訓練の反省点・問題点を参考に、より実効性のある訓練を実施